

## 2026年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2025年7月30日

上場会社名 日本デコラックス株式会社  
コード番号 7950 URL <https://www.decoluxe.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
配当支払開始予定日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名  
TEL 0587-93-2411

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第1四半期の業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	1,494	0.7	132	24.1	157	18.9	109	18.8
2025年3月期第1四半期	1,484	2.2	174	9.1	194	16.3	134	16.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	139.86	
2025年3月期第1四半期	169.46	

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	17,789	15,671	88.1
2025年3月期	17,971	15,749	87.6

(参考)自己資本 2026年3月期第1四半期 15,671百万円 2025年3月期 15,749百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		150.00		220.00	370.00
2026年3月期					
2026年3月期(予想)		150.00		220.00	370.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

## 3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,100	2.4	280	12.2	320	7.7	220	8.2	282.19
通期	6,300	1.4	560	0.8	660	5.4	460	4.7	590.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

## 注記事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

### (3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	893,000 株	2025年3月期	893,000 株
期末自己株式数	2026年3月期1Q	113,372 株	2025年3月期	113,372 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	779,628 株	2025年3月期1Q	792,428 株

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	5
(セグメント情報等の注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	6

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善により、社会経済活動の正常化が進み、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、原材料価格の高止まりに伴う物価上昇、米国の通商政策及び金融資本市場の変動等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社のセグメント別の業績は、以下の通りとなりました。

#### <建築材料事業セグメント>

高圧メラミン化粧板は、新規物件の減少によりオフィス市場向けの需要が減少し売上が減少したものの、インバウンド増加により店舗市場向けとトイレ市場向けの需要が回復基調となったことにより、売上が増加しました。

不燃メラミン化粧板は、原材料等の価格高騰の一部を販売価格に転嫁したものの、資材価格の高騰による新築住宅の着工件数及び住宅のキッチンリフォーム工事件数が減少したことにより、売上が減少しました。

その結果、化粧板製品の売上高は992百万円（前年同四半期比99.6%）となりました。

電子部品業界向け製品は、パソコン及びスマートフォン向け等の需要が回復基調だったこと及び自動車の半導体不足や部品調達遅れが解消傾向となり、車載関連の需要が一部回復したことにより、売上が増加しました。

その結果、電子部品業界向け製品の売上高は202百万円（前年同四半期比102.6%）となりました。

ケミカルアンカー製品は、建設コストの上昇による物件数の減少等、市況が不安定な状況であるものの、原材料等の価格高騰の一部を販売価格に転嫁したことにより、売上が増加しました。

その結果、ケミカルアンカー製品の売上高は184百万円（前年同四半期比101.8%）となりました。

これらの結果、その他の売上高も合わせて、建築材料事業セグメントの売上高は1,393百万円（前年同四半期比100.3%）となりました。

#### <不動産事業セグメント>

不動産事業は、堅調に推移し売上は増加しました。

その結果、不動産事業セグメントの売上高は100百万円（前年同四半期比106.4%）となりました。

全社の業績といたしましては、売上高は1,494百万円（前年同四半期比100.7%）、営業利益は132百万円（前年同四半期比75.9%）、経常利益は157百万円（前年同四半期比81.1%）、四半期純利益は109百万円（前年同四半期比81.2%）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて182百万円減少の17,789百万円となりました。これは主に、商品及び製品、その他の流動資産及び投資有価証券が増加したものの、現金及び預金、電子記録債権及び有価証券が減少したこと等によるものです。負債は前事業年度末に比べて104百万円減少の2,117百万円となりました。これは主に、未払消費税等及びその他の固定負債が増加したものの、買掛金及び未払法人税等が減少したこと等によるものです。また、純資産は前事業年度末に比べて77百万円減少の15,671百万円となりました。これは、四半期純利益を109百万円計上したものの、その他有価証券評価差額金が15百万円減少したこと及び期末配当金を171百万円支払ったことによるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月9日の「2025年3月期 決算短信（非連結）」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,294,603	3,120,338
受取手形及び売掛金	909,175	870,853
電子記録債権	1,003,214	976,876
有価証券	224,157	147,571
商品及び製品	324,489	372,061
仕掛品	89,618	89,602
原材料及び貯蔵品	548,250	519,986
その他	84,680	157,635
流動資産合計	6,478,189	6,254,925
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,255,760	2,229,591
土地	5,099,587	5,099,587
その他(純額)	412,123	417,995
有形固定資産合計	7,767,471	7,747,174
無形固定資産	36,924	34,076
投資その他の資産		
投資有価証券	3,362,211	3,428,147
その他	326,923	325,016
投資その他の資産合計	3,689,134	3,753,163
固定資産合計	11,493,530	11,534,413
資産合計	17,971,719	17,789,339
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	345,372	280,248
電子記録債務	698,874	697,537
未払法人税等	93,271	56,441
未払消費税等	28,832	52,426
引当金	60,563	42,507
その他	227,629	210,045
流動負債合計	1,454,544	1,339,207
固定負債		
役員退職慰労引当金	399,244	402,802
その他	368,621	375,790
固定負債合計	767,866	778,593
負債合計	2,222,410	2,117,800
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,515,383	2,515,383
資本剰余金	2,305,533	2,305,533
利益剰余金	11,115,438	11,052,955
自己株式	△582,819	△582,819
株主資本合計	15,353,535	15,291,052
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	395,773	380,486
評価・換算差額等合計	395,773	380,486
純資産合計	15,749,308	15,671,538
負債純資産合計	17,971,719	17,789,339

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,484,324	1,494,345
売上原価	976,768	1,030,394
売上総利益	507,556	463,950
販売費及び一般管理費	333,234	331,576
営業利益	174,321	132,374
営業外収益		
受取利息	9,909	12,187
受取配当金	9,868	17,327
その他	1,409	1,612
営業外収益合計	21,186	31,127
営業外費用		
為替差損	1,115	5,936
営業外費用合計	1,115	5,936
経常利益	194,392	157,565
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税引前四半期純利益	194,392	157,565
法人税等	60,109	48,530
四半期純利益	134,283	109,035

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自2024年4月1日 至2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	建築材料事業	不動産事業	合計	調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
化粧品製品	996,201	—	996,201	—	996,201
電子部品業界向け製品	197,213	—	197,213	—	197,213
ケミカルアンカー製品	181,572	—	181,572	—	181,572
その他	14,583	—	14,583	—	14,583
顧客との契約から生じる 収益	1,389,570	—	1,389,570	—	1,389,570
その他の収益	—	94,754	94,754	—	94,754
外部顧客への売上高	1,389,570	94,754	1,484,324	—	1,484,324
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,389,570	94,754	1,484,324	—	1,484,324
セグメント利益	220,466	51,705	272,172	△97,851	174,321

(注) 1. セグメント利益の調整額△97,851千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期累計期間(自2025年4月1日 至2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	建築材料事業	不動産事業	合計	調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
化粧板製品	992,424	—	992,424	—	992,424
電子部品業界向け製品	202,245	—	202,245	—	202,245
ケミカルアンカー製品	184,821	—	184,821	—	184,821
その他	14,073	—	14,073	—	14,073
顧客との契約から生じる 収益	1,393,565	—	1,393,565	—	1,393,565
その他の収益	—	100,779	100,779	—	100,779
外部顧客への売上高	1,393,565	100,779	1,494,345	—	1,494,345
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,393,565	100,779	1,494,345	—	1,494,345
セグメント利益	180,848	50,292	231,141	△98,767	132,374

(注) 1. セグメント利益の調整額△98,767千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次の通りであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	67,222千円	62,703千円